



カリンパメダカ

Summer
2026

H I G A S H I Y A M A

ひがしやま 777

名古屋市東山動植物園情報誌

オグロプレーリードッグが 来園しました

今年3月にオグロプレーリードッグのオス2頭メス2頭が来園しました。

オグロプレーリードッグはリス科の動物で、北アメリカの草原地帯に巣穴^ほを掘り、家族で生活しています。この草原地帯は「プレーリー」と呼ばれ、そこに生息し、犬のように鳴くことから「プレーリードッグ」と名付けられました。

この鳴き声は主に警戒時に発せられ、見張り役が巣の仲間に危険を知らせる際のもので、見張り役は、巣穴の出入口付近に盛り上がった土の上に後ろ足で立ち、周囲を見渡しています。

これまでプレーリードッグ舎では1頭のみ飼育展示でしたが、今回の来園により、複数頭での群れ飼育^{かんきょう}となります。新しい飼育環境^{かんきょう}の中で安全に過ごせるよう、現在は慎重^{しんちよう}に馴致^{じゆんち}を進めています。

群れの中で見られるさまざまな仕草や表情をご覧に、ぜひお越しください。

(飼育第二グループ 佐橋)



Contents

- | | |
|--|---|
| 00 動物園トピックス
「オグロプレーリードッグが来園しました」 | 09 東山植物園のレッドリスト植物Vol.30
「ヒメユリ」 |
| 01 動物園長のエッセイ
「ブリーディングローン」 | 10 植物園 夏の花だより
「夏のおすすめ植物」 |
| 02 飼育レポート
「ヤドクガエルの繁殖、育成について」 | 11 植物管理人だより
「パイナップル科(ブロメリア科Bromeliaceae)の植物」
「酷暑 ^{こくしょ} の森」 |
| 04 飼育だより | 12 植物園長のエッセイ
「小泉八雲の記した日本の植物」 |
| 06 動物病院日誌 Vol.76
「動物病院の救急車」 | 13 植物園トピックス
「植物園の春を楽しみました!
～講習会「身近な自然を見つめよう(春編)」～」 |

表紙／カリンバメダカ (*Oryzias kalimpapaensis*)

2022年に新種記載されたインドネシア・スラウェシ島に生息するメダカです。成魚は全長が6cmになり、メスは受精卵^{ふか}を孵化まで腹部で守ります。今夏、展示予定種です。
(文／佐橋・撮影／田中)

東山動物園サポーター募集中!!

動物園サポーター制度は、動物たちが豊かで充実した生活を送ることができるように、飼育環境改善や動物福祉などを資金面からご支援いただくものです。

サポーターの区分と金額	個人	大人 3,000円以上 中学生以下 1,000円以上	サポーターの方に動物や東山動物園をもっと知っていただくために…	① 動物園情報誌「ひがしやま」をお送りします。(4回) ② サポーターの方を対象にサポーター限定イベントを開催します。
	法人・団体	10,000円以上		

個人10,000円以上、法人・団体50,000円以上で支援いただいたサポーターは、氏名、法人・団体名を園内に掲示することができます。

申込方法

- | | |
|----------------------------|--|
| ① 動物園内で手続きをしていただく場合 | 動物会館図書室で申込書を記入の上、寄付金をお支払いください。 |
| ② 郵便振込で手続きをしていただく場合 | 振込用紙をお送りしますので、動物園サポーター事務局までご連絡ください。
サポーター事務局 / 公益財団法人東山公園協会 動物会館 TEL052-782-2111(内線340) |



マヌルネコの「ヒデ」が^{あさひやま}旭山動物園に移動することとなりました。昨年5月、埼玉県こども動物自然公園からお借りしたオス「エル」と上野動物園から来園したメス「ミーニャ」との間に3頭の仔が生まれ、その1頭が「ヒデ」です。東山では23年ぶりの出産であったことや、一般からの^{あいしょう}愛称投票で「ノブ」「ヒデ」「ヤス」と^{おわりさん}尾張三河の三^{えいけつ}英傑にちなんだ名前が選ばれたこともあり大変な人気となりました。

3頭の誕生は、繁殖を目的とした動物園間での貸借制度「ブリーディングローン」の成果といえます。この仕組みは1960年代ごろに^{おうべい}欧米で始まり、日本では1980年代ごろから^{ふきゅう}普及し、最近では一般にも良く知られるようになりませんが、この機会にあらためて^ふ触れてみようと思います。動物園や水族館では、希少な動物を飼育・展示し、「種の保存」のための繁殖を行っています。父親と母親との間に生まれた仔は、その後成長しても両親と交配させるわけにはいきません。^{けつえん}血縁の離れた個体との繁殖が必要となります。しかし、希少動物となると、ワシントン条約や種の保存法で商取引が禁止されていることがほとんどです。繁殖相手となる個体を手に入れることは容易ではありません。また、動物園同士で必要な動物を^{こうかん}交換することも行われていますが、欲しい動物と手放すことができる動物を^{いち}一致させることもなかなか難しいことです。そこで生まれたのが「ブリーディングローン」、絶滅の心配される希少な野生動物の種の保存を行うため、動物園や水族館同士が繁殖を目的として動物を^{むしょう}無償で貸し借りをを行うものです。もちろん、動物を貸し出した動物園にもメリットがあり、繁殖した仔は貸出した園のものにすることができます。マヌルネコのケースを例にすると、埼玉県所有のエル(オス)と上野所有のミーニャ(メス)を東山が借受け、その際の^{けいやく}契約では、繁殖第1仔が埼玉県、第2仔を上野、第3仔が繁殖させた東山のものとして取り決めました。そして生まれた3頭はそれぞれの園館のものとなり、「ヒデ」を所有することとなった埼玉県は、旭山と話し合いによって貸出すことになったのです。

そもそも動物園の野生動物は「自然からの預かりもの」であって、ヒトが所有権を主張するのはいかなるものかなと考えているせいでしょうか、ブリーディングローンの説明がいつも複雑で長くなってしまいます。いずれにしても、この仕組みによって飼育下での希少動物の繁殖が格段に活性化したといわれていますので、上手に活用しながらたくさんの希少動物を未来に残していけたらと思います。

(動物園長 茶谷)





ヤドクガエルの繁殖、

育成について

1 はじめに

東山動植物園自然動物館では現在3種のヤドクガエルを飼育しています。そのうちマダラヤドクガエルとミイロヤドクガエルが昨年繁殖しましたのでマダラヤドクガエルの孵化から変態しカエルになるまでの様子を報告いたします。



2 産卵は突然に

ヤドクガエルの仲間はその美しい色もさることながら鳴き声も美しいカエルです。

メスに産卵を促す鳴き声をメイティングコールと言います。担当になり当初はキオビヤドクガエルのメイティングコール(キリリリリ)しか聞こえていませんでした。キオビヤドクガエルの産卵を期待していたのですが、産卵したのはマダラヤドクガエルで驚きました。マダラヤドクガエルはコロコロとやや低めの声でなきます。最低気温が25℃以上になり降雨を再現したミストを行うと発情が誘起され産卵を行うようです。



上がミイロヤドクガエルの卵下がマダラヤドクガエルの卵

3 孵化

産卵した卵はシャーレに移し卵が半分浸る程度に水を張ります。気温にもよりますが15日程度で孵化します。透明な卵の中では卵が卵割し日に日にオタマジャクシになっていく様子が見ることができます。



4 孵化後

孵化したオタマジヤクシは共食いを避けるために1匹飼いとし熱帯魚用の餌をすり鉢で細かくしたものを孵化後2日目から与えます。(お腹の卵黄成分を吸収するのを丸1日待ちます)



最盛期はオタママンションが形成されていました。



せつせと毎日給餌と水替えを行うと30日程で後ろ足が生え、孵化から約60日目で前足が出てきます。

5 上陸しカエルへ変態

前足の生えたオタマジヤクシは数日するとマダラヤドクガエルの美しい青色が出てくると同時に採食をやめます。これは、エラ呼吸のオタマジヤクシの状態を卒業し陸上生活者のカエルに体を作り変える準備に入った証拠です。採食をやめ、尾を吸収し肺呼吸に変化してカエルになるのです。タッパーを斜めにし、水位を下げて溺れないようにして、自然にタッパーから出るのを待ちます。



6 上陸

上陸後は成体と同じコオロギの0日齢を与えます。餌を食べるのを確認したら無事育成完了です。



7 まとめ

ミイロヤドクガエルも同じ時期から産卵し育成も行いました。ミイロヤドクガエルは9日程で孵化し45日程で成体になりマダラヤドクガエルよりも成長が早いことがわかりました。また成体のミイロヤドクガエルは活発に動き、マダラヤドクガエルはおっとりしているのですが、オタマジヤクシ時代の行動もマダラヤドクガエルは大人しく、ミイロヤドクガエルは魚の様に素早く、驚くとケースから飛び出してしまうなど、行動に差があり、「『オタマジヤクシの魂百まで』なのだ」と感じながら育てていました。この原稿を書いている4月初旬にミストを再開し、発情誘起を始めました。ミイロヤドクガエルのメイティングコールが力強くなっています。

気温がGnRHの濃度に関与し、降雨の再現が性腺を刺激し、メイティングコールがLHサージを誘起し、雌の産卵につながるのではないかと考えています。昨年のように飼育環境をコントロールして、今年も産卵を再現できることを楽しみにしています。

※GnRHとは「性腺刺激ホルモン放出ホルモン(Gonadotropin-Releasing Hormone)」の略称です。

飼育第二グループ 神野



ホンダヌキの 今までの繁殖と現状

2014年～21年の間に、7産で45頭(死亡仔を含む)の仔を得ることができ、拙い内容ですが仔の成長過程を論文(短報)としても発表できました。また、繁殖仔のうち8頭は、福島、富山、京都、沖縄、シンガポールの動物園や水族館へ転出し、各地で繁殖や普及啓発のため活躍しています。皆様には多くの個体を通じてタヌキに関心を抱いていただけたと思いますが、本来タヌキはペアで生活する動物です。そ



のため、現在は繁殖を制限(去勢/避妊)することでペアの様子を観察できるようにしています。タヌキは繁殖力が非常に高く、出産頭数が多いため(当園では一度に9頭が最多)繁殖を継続するには飼育ス



ペースの問題が大きく立ちはだかります。当園での繁殖再開は未定ですが、多くの施設で協力することで、命を繋いでいます。

飼育第一グループ1班 加藤

竹のゆくえは

レッサーパンダには餌として竹を与えていますが、あげた竹を全て食べてしまうわけではありません。1日に何度か新しいものと入れ替えることもあり、餌の残りとして多くの竹が出ます。

残った竹はどうするのかというと、そのまま捨ててしまうわけではありません。実は、そのほとんどがアジアゾウの餌になります。その他にも、動物たちの遊び道具や、隠れる場所として再利用しています。園内

のどこかでレッサーパンダの食後の竹が使われているので、ぜひ探してみてください。

今回はこんな裏話をご紹介しますが、人それぞれ見方や感じ方があると思います。動物をじっくり、ゆったり見て、感じて、動物園を楽しんでください。



飼育第一グループ2班 野村

歯は命

今回は、ゾウの歯についてお話したいと思います。

ゾウは人間と違って、一生の間に5回も歯が生え変わります。最初にはえていた歯から数えると、一生のうちに全部で6つの歯を順番に使うことになります。

では、現在のゾウたちは6つのうち何番目の歯を使っているのか、年齢と一緒に見ていきましょう。

ワルダー(推定55歳):最後の歯(6番目)

アマラ(24歳)と
コサラ(21歳):4番目の歯
さくら(13歳):3番目の歯
うらら(3歳):2番目の歯

このように、年齢を重ねて体が大きくなるにつれて、使う歯の大きさも変わっていくのがわかります。

詳しくは、ぜひゾージアムへ来てください。

実物の歯も展示してあります。



ワルダーの歯



コサラの歯



さくらの歯



うららの歯

飼育第一グループ3班 湯川

春物ユーカリ(硬め)

冬の間の1月から4月は鹿児島からユーカリが送られてきます。その期間の名古屋は気温が低く、露地ではコアラの餌となる枝が採取しづらい環境になっています。そのような中、鹿児島では新芽を確保することができます。

鹿児島の内之浦という所から陸送で送られてくるため、東山動植物園に到着するまでに3日かかります。1、2月は良いのですが、3月の中頃から気温が上がり始めるの

で、輸送の途中で芽が蒸れて傷んでしまう枝が出てきます。その影響で、いかに良い芽が残っていたとしても鹿児島からの出荷は4月が限界です。ですが4月では名古屋のユーカリは芽が動き始めたくらいで、硬い冬の葉しかありません。こういった産地の切り替え時が年に2、3回あります。

この切り替えをコアラたちがどのようにとらえているかは判りませんが、環境変化の少ない部屋の中で、季節変化のように



とらえてくれていると良いなと思いながらユーカリを育てています。

飼育第一グループ4班 臼井

春の味覚

寒さがゆるんできた4月上旬、冬の間は葉を落としていた落葉樹から、新しい葉が芽吹いてきました。葉を落とさなかった常緑樹の中にも、カシのように春になると新しい葉をつけるものもあります。いずれにしても芽吹いたばかりの木の葉は私たちの目から見ても、柔らかくておいしそうにみえます。

ボルネオテナガザルたちは、コロブスやルトンといった樹葉を主食としているサル



のなかまほどではありませんが、それでもこの時期はカシ、クワ、クズ、コナラなどの柔らかい新芽と与えると好んで口にします。食べ方は、枝の先から根元まで一気に唇や手で葉をむしり取るゴリラのような豪快なことはせず、片手で天井からぶら下がり、



足で枝をつかみながら、もう片方の手で葉を一枚ずついいねいにちぎり口に運びます。私たち人間にはマネできない、とても優雅でアクロバティックな食事風景です。

飼育第二グループ1班 渋谷

外来種コーナー

世界のメダカ館の外来種コーナーでは、現在オオクチバス、ブルーギル、カダヤシ、アメリカザリガニを飼育・展示しています。

外来種とは、もともとその地域に生息していなかったにもかかわらず、人間の活動によって他の地域から持ち込まれたり、入り込んだりした生物のことを指します。

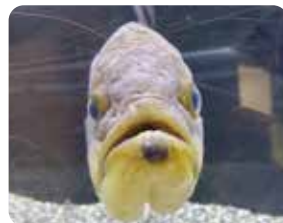
飼育員は、担当している動物が絶滅危惧種であっても外来種であっても、いずれも大切に飼育しています。その中で、動物

たちはさまざまな姿を見せてくれます。

オオクチバスは、こちらに注目してくれたり、餌の時にはダイナミックな姿を見せてくれたりします。一方

ブルーギルは、なかなか餌を捕まえられず、意外とどんくさい一面も見せてくれます。

カダヤシは卵胎生で、メスのお腹の中で卵を孵化させ、稚魚を出産します。実際にその様子を見ると、この繁殖戦略に驚かされます。アメリカザリガニは、親は迫力があり、稚ザリガニはとても愛らしい姿をしています。



このように個性豊かな生き物たちですが、日本の野生環境に入ってしまうと、日本固有の生き物に影響を与えてしまいます。彼らは人の手によって持ち込まれた環境の中で、ただ懸命に生きていくだけなのですが、外来種の問題は、とても難しいですね。

飼育第二グループ3班 渡邊

東山動植物園内では通常、車両の通行は禁止されていますが、飼料(エサ)の運搬や糞の回収に使用する車両、そして動物病院の救急車については例外となっています。これまで約20年にわたり、その役割をしま模様のワゴン車が担ってきましたが、2026年5月をもって、その任を後継となるユキヒョウ救急車へ引き継ぐこととなりました。



しま模様救急車一旧病院前で撮影

管理用通路を含む園内には急坂が多く、タイヤへの負担に加え、消毒槽を通った長ぐつのまま乗り降りすることによる床面の傷みなど、過酷な環境の中での運用が続いてきました。園内は一般の公道とは異なり、思いがけない出っ張りや溝、急坂や急カーブも多く、運転には熟練が求められます。そうした中で長年活躍してきた車両には、自然と仲間のような愛着がわき、別れを惜しむ気持ちと感謝の思いが込み上げます。本当にありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

飼育員が管理用通路や休園日の園内で使用する車は軽トラックが主です。資材の運搬のほか、木や笹など、必要とする動物の担当者が園内で採取する飼料の運搬にも使われます。

一方、動物病院の救急車は、診療時に必要な機材を運搬するほか、動物の移動にも使用されます。これらの機材は高価であるため雨ざらしは避ける必要があり、また動物の輸送においては逃走防止の観点から密閉された車内が不可欠です。そのため、救急車にはワゴン車が採用されています。さらに、ユキヒョウ救急車には、動物園の救急車として運用するため、次のような仕様が追加されています。

- ・急坂にも対応できる四輪駆動機能
- ・一目で動物園の車とわかるユキヒョウ柄のボディ
- ・来園者に通行を知らせるスピーカー(モーモーと鳴きます)
- ・日没後の緊急時に使用する天井設置のライト
- ・消毒薬から床面を守るためのゴムマット



ユキヒョウ救急車一新病院前で撮影

園内でユキヒョウ救急車を見かけた際には、何を運んでいるのか気になるかと思いますが、安全確保のため距離を保ち、温かく見守っていただきますようご協力をお願いいたします。(指導衛生グループ 田中)

【動物取扱業登録】

名称:名古屋市、事業所の名称:名古屋市東山総合公園、事業所の所在地:名古屋市千種区東山元町3-70、動物取扱業の種類:展示、登録番号:第0701027号、登録年月日:2007年6月1日、登録の有効期間の末日:2027年5月31日、動物取扱責任者:茶谷公一

抽選で
当たる!
プレゼント

A賞 名古屋銀行
オリジナルツアー

10グループ(各2名)

B賞 東山動植物園
オリジナルグッズ

50名様

8月15日～2月15日を基準日として、東山動植物園に
定期預金に10万円以上の振込があるお客さまを対象
に抽選を実施しています。※窓口でのみお申し込み
いただけます(東京支店、大阪支店、インターネット支店、
ATM、ローンセンター、各プラザを除く)。※A賞・B賞
の詳細はご当選者さまにお知らせいたします。※賞品
は運ばれません。※賞品の内容は予告なく変更・中止と
なる場合があります。

動物たちをそっと支える



名古屋銀行では、「いのちつなぐパートナー」として
毎年、動物たちのえさ代等にお役立ていただく寄付を実施しています。

※お客さまのご負担はございません。

名古屋銀行

東山動植物園
応援定期預金



名古屋銀行は
東山動植物園を
応援しています

名古屋銀行
Bank of
NAGOYA

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

名古屋銀行は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

読者の声 ～75号アンケートより～

東山動植物園情報誌をいつも
楽しみにしています。

45年前、父と
温室の所で撮った
同じ場所で写真を撮り、
いい思い出になりました。



「ひがしやま」に載っている植物が
なかなか見つけられません。
だいたいの辺りか地図を
つけていただきたいです。



いつも子どもと親が楽しめる
所があることで子どもとの
コミュニケーション作りにも
役立っており、ありがとうございます。

一日中
楽しめるので
よく来ます。

ツシマヤマネコを
見に来て
います。



この夏も猛暑で心配になる動物も多かったです。
アクシスジカ舎ではこのような工夫がされていたとのことで、
少し安心する気持ちです。素人が見ているだけでは分からないことも
多いので、他の動物舎での取り組みも色々教えていただきたいです。

コモドオオカゲの
タロウが長生き
してほしい。



動物園も見どころいっぱいですが、
植物園は季節ごとに見ごたえ
あって何度も訪れています。

年パスを購入したので動物園を見たり
植物園に行くのも楽しみです、
レクチャーツアーに参加するのも楽しみです。

ジャガーにお肉をあげるのが
近くで見れて
感動です。



ひがしやま 76号のクイズの答え

Q 植物園の桜の回廊には、早咲きから遅咲きまで
全国から集められたサクラが約何種類あるのでしょうか。

- ① 約100種類
- ② 約500種類
- ③ 約1,000種類

A 正解は
①
約100種類
でした。

東山動植物園 ＊北園＊

＊遊園地＊

大観覧車

名古屋の街を
みわたそう



ジェットコースター

風を切って
走る!



*1Dayパスポート・お得なチケット及びアトラクションの利用制限など
詳しくはホームページをご覧ください

URL: <http://www.higasiyama.jp/>



Café North Garden

カフェ ノース ガーデン



shop North Garden

ショップ ノース ガーデン



●動物ソフト3種類



●コアラカレー



●オリジナルコモドオオカゲグッズ



●ジオラマランチチョコ

レッドリストとは、IUCN(国際自然保護連合)が刊行している、世界で絶滅の恐れがある野生生物種のリスト。各国の政府機関や地方自治体等で独自に作成している同様のリストもレッドリストと呼ばれる。日本の環境省レッドリスト2025において、2,222種(維管束植物)が絶滅の恐れのある種として掲載。

ヒメユリ

分類：ユリ科

学名：*Lilium concolor* Salisb.

分布：本州～九州、朝鮮半島、中国、アムール

絶滅危惧ランク：絶滅危惧IB類(EN) 環境省 2025



EN
2025環境省
レッドリスト

絶滅 (EX/EXTINCT)	絶滅が確認された
野生絶滅 (EW/EXTINCT IN THE WILD)	野生では絶滅した
絶滅危惧IA類 (CR/CRITICALLY ENDANGERED)	絶滅寸前の状態にある
絶滅危惧IB類 (EN/ENDANGERED)	近い将来絶滅する恐れが高い
絶滅危惧II類 (VU/VULNERABLE)	絶滅の恐れが高い

目 当たりのよい山地の草地に自生しますが、生育地での、草地の森林化の進行や園芸目的の採取が深刻化し、近い将来、野生での絶滅の危険性が高いとされています。他のユリの仲間と比べると茎のくき高さは30～80cmと比較的小さめです。葉は多数つき、線形で長さ5～10cm程度です。花は6～7月に上向きに咲き、花被片は倒披針形で長さ3～4cm、朱赤色で濃色の斑点はんでんがあります。

万 葉集にも詠まれた植物です。
「夏の野の茂みに咲ける姫百合の知らえぬ恋は苦しきものぞ」 大伴坂上郎女

現代語訳は、『夏草の茂る野の底に咲いている姫百合のように、人知れず思う恋はつらいものです』となります。

植物園では源氏の庭でご覧いただけます。

(植物園 野村)

～暑い夏を乗り越えるための植物の姿～

今年も暑い夏がやってきました。夏の強い日差しや高い気温は、人だけでなく植物にとっても大きな負担になります。動くことができない植物は、長い時間をかけて体のつくりを変え、暑さや紫外線しがいせんに対応してきました。私たちも暑さや紫外線対策をしっかりと行って、そんな植物の工夫を植物園の中で見つけてみませんか。植物と共感しあえて、涼しく感じることもあるかもしれません(^^)♪

1.赤い色で「日焼け止め」する植物

若い芽が赤みを帯びていることに、気が付いたことのある人は多いと思います。その赤色はアントシアニンという色素によるもので、紫外線を吸収する働きがあります。これは、私たちが手や顔に塗る日焼け止めクリームと、よく似た役割です。野はらビオトープからお花畑へ登る坂道(写真1)では、カナメモチやサカキ(写真2)など樹木で赤い芽を見ることができます。(園内で赤い芽を探してみてください。)



写真1



写真2

2.モフモフの毛で暑さ対策

葉が真っ白に見える草花、シロタエギクやラムズイヤー(写真3)は、葉の表面が白い「毛」で覆われている草花です。この毛は強い光に混在する紫外線を跳ね返し、葉の温度が上がりすぎるのを防いでいます。また、風が直接葉に当たらないため、葉からの水分の蒸発を抑える効果もあります。お花畑の宿根草エリア(写真4)では、花だけでなく葉にも注目してみてください。毛を生やして身を守っている様々な植物を見つけることができますよ。



写真3



写真4

3.白いベールで紫外線や乾燥を防ぐ植物

植物の中には、葉や茎の表面にうっすらと白い粉をまとっているものがあります。アロエ類(写真5)をはじめいろいろあります。

この白い粉はワックス成分でできていて、紫外線を反射するとともに、葉の内部の水分が外に逃げるのを防ぐ働きをしています。これらの植物は、温室前館・多肉植物室(写真6)で見ることができます。



写真5



写真6

トピックス

多肉植物室にある植物は、乾燥地帯をふるさとに持っています。ここで紹介した工夫のほかにも、茎に水を蓄えたり、葉がトゲに変化したりと、乾燥から身を守るさまざまな工夫を見ることができます。



植物管理人だより

パイナップル科 (ブロメリア科 *Bromeliaceae*) の植物

食用のパイナップル (*Ananas comosus*) で有名なパイナップル科の植物の仲間は主に中米、南米などの高温多湿な場所、乾燥地、高山の涼しい場所の様々な環境に分布しています。大きさは、数センチの物から1メートルを超える物まであります。

パイナップル科は約50属以上、約3000種以上あるそうです。その中で大きく3つに分けることができます。

- ①エアタイプ: 葉から水分を取り込み樹木などに着生し、一般的にエアプランツと呼ばれるティランジア (*Tillandsia*) の大半がエアタイプとなります。
- ②グラントタイプ: 一般的な植物と同じで地面に根を張り水分や養分を吸収します。ディッキア



①エアタイプ ティランジア・テクトルム



③タンクタイプ ネオレゲリア‘アイアンサイド’

(*Dyckia*)、プヤ (*Puya*) などがグラントタイプです。

③タンクタイプ: 葉の中心部や葉の間に水を貯め根は自身を固定するため、水分や養分をほとんど吸収しません。ネオレゲリア (*Neoregelia*)、ビルベルギア (*Billbergia*)、アルカンタレア (*Alcantarea*) など、パイナップル科の半数以上がタンクタイプです。



②グラントタイプ ディッキア・ベアテアエ



水の貯まった葉の中

これらのパイナップル科の植物達は、温室の西花卉室に少量ですが展示してあります。それぞれの違いを見てください。

指導園芸班 水谷

酷暑の森

近年の酷暑の影響でしょうか。東山動物園の森でも、夏の高温によって大きなダメージを受ける樹木が目立つようになってきました。ここ数年、特に気になっているのがコナラの立ち枯れです。中には、高さ20mを超えるような大木が、ある年を境に急速に衰退してしまう例も見られます。

コナラ (*Quercus serrata* Murray) はブナ科の樹木で、同じくブナ科のアベマキ (*Quercus variabilis* Blume) とよく似た樹皮や葉を持っています。しかし、ドングリを見るとその違いは一目瞭然です。また、この二種は似ているようで、自生地の分布にも違いがあります。コナラは北海道や標高の高

い山地まで広く分布している一方、アベマキは東北地方を北限とし、比較的暖かい低地や低山を中心に分布しています。

もちろん、コナラの衰退にはナラ枯れ (伝染病) など様々な要因が関係しているため、一概に暑さだけが原因とは言えません。それでも、近年の極端な高温環境に対して、コナラの中には適応しきれない個体が増えているのではないかと—そんな印象を受けます。

大木は、森の気温環境を支える重要な存在です。地下から吸い上げた冷たい水を葉から蒸散させることで、巨大な“天然のクーラー”として機能しています。その大木が失われることで、森の冷却機能そのものが弱まっていく。年々厳しさを増す夏の中で、その変化を強く実感しています。



緑地造園班 市野

小泉八雲の記した日本の植物

この4月から植物園長を務めることになりました平泉と申します。平成27・28年度には、植物園で緑地造園係長を務めていました。再び植物園に戻^{もど}ってくることができ、大変嬉しく思っています。学生時代から30年以上にわたり東山近辺に住んでいたため、植物園を含む東山公園一帯は、私にとって第二の故郷といっても過言ではありません。どうぞよろしくお願いいたします。

植物の写真を撮るのが好きなので、今後はブログなどを通して積極的に情報発信し、皆さまに見頃の植物やイベント情報などをお届けしたいと考えています。園内で私を見かけた際には、どうぞお気軽にお声がけください。その時々のおすすめの植物についてお伝えできればと思います。

今回は、園長として初めてのエッセイということで、朝の連続テレビ小説好きの私としては、前作の「ばけばけ」で主人公の夫のモデルとなった小泉八雲が、日本の植物について記した次の一節をご紹介します。
[Glimpses of Unfamiliar Japan(知られぬ日本の面影)]上巻第一章の一節です。

何故に日本では樹木が、かくも美しいのだらう。西洋では、花の咲ける梅や桜が、驚くべき光景を呈しないのに、こゝではあまり不思議な美しさなので、いかほど書物で以前に讀んだことがあつても、
實景は人を啞然たらしめる。

『小泉八雲全集』第3巻、第一書房(大正15年)、国立国会図書館デジタルコレクション
<https://dl.ndl.go.jp/pid/3430169/1/27> (参照2026年5月1日)

(現代語訳)

なぜ日本では樹木が、これほどまでに美しいのだらう。西洋では梅や桜に花が咲いても目を見張るような景色にはならない。それなのに、ここ日本ではその美しさがいかに以前に書物で讀んだことがあつても、実際に目にすると人はただ言葉を失い、立ち尽くすほかなくなるのだ。



八雲が日本の樹物の美しさに息をのみ、圧倒された気持ちがひしひしと伝わる文章です。もし八雲が、東山植物園の桜や紅葉を見ることができたなら、きっと目を輝かせて喜び、この景色の美しさ・素晴らしさを書き記してくれたのではないのでしょうか。八雲は他にも、日本庭園の樹木や日本の園芸文化についても多くの記述を残しています。国立国会図書館デジタルコレクションで読むことができるので、興味のある方は是非ご覧いただければと思います。

(植物園長 平泉)



植物園の春を楽しみました！ ～講習会「身近な自然を見つめよう(春編)」～

令和8年4月12日に講習会「身近な自然を見つめよう(春編)」を開催し、事前申込された6組のご家族に植物園の春を楽しんでいただきました。

まずは植物園で活動するガイドボランティアさん6名に案内してもらって園内の散策です。

クスノキは春に古い葉を落として新しい葉と入れ替わることや、落ちて^かいる葉をちぎってにおいを嗅いでみるとスーッとするようなにおいがして、昔からタンスの防虫剤として使われてきたことを教えてもらいました。



カラタネオガタマの花のにおいを嗅いで「何のにおいに似ているだろう?」と考えたり、セイヨウタンポポとニホンタンポポの違いを教^{あせ}えてもらったりと、歩いていると汗ばむほどの陽気でしたがそれぞれ楽しんでいただけたと思います。



後半は植物会館の研修室で葉っぱのスタンプ遊びをしました。いろいろな形や大きさの葉っぱに絵の具を塗って、紙にスタンプして出来上がりです。



カラフルにしてみたり、いろいろな葉っぱを組み合わせたり、みんな夢中になってオリジナリティあふれる作品を作ってくれました。

ぜひまた植物園に来て、四季折々の植物園の楽しみを見つけてもらえればと思います。

裏表紙/サギソウ *Pecteilis radiata* (Thunb.) Raf.

サギが飛んでいるかのような姿と真っ白な色に目を奪われるこの植物。古くから親しまれている湿地に咲く夏の花です。湿地園で見られます。

(文/大橋)



サギソウ

H I G A S H I Y A M A

Summer
2026

ひがしやま

ワワ

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS